

# 未来こい！ネット通信

やって未来こい！ネット

## 第34号

2026年1月20日

発行者 出雲市伊野地区

「やって未来こい！ネット」

## 新体制でスタート

代表 兼折治加さん 事務局長 朝枝尚子さん



左 朝枝さん 右 兼折さん

伊野「やって未来こい！ネット」が発足したのは2020年。たるみ邸整備や「よつ得！？伊野いち」開催など数々の新企画に挑戦し、全国的に注目を集めるようになりましたが、人口減少は止まりません。

この度、体制を刷新して、持続可能な伊野のまちづくりに取り組むことになりました。代表は兼折治加さん（三〇代・三ノ谷町内）、事務局長は朝枝尚子さん（四〇代・西上町内、昨年度まで地域おこし協力隊員として伊野で活動）。中心プレーヤーも三〇〜五〇代と若いチームが誕生しました。ご支援とご協力をお願いいたします。

### 人の数だけ「あたたかさ」がある

伊野に嫁にきて12年が過ぎました。

わたしがよく、伊野のことを地域外の人へお話をする時に伝えているのは「人があたたかい」ということ

伊野には人の数だけ「あたたかさ」があります。この「あたたかさ」をこれからも守り続け、皆さんにとって「伊野ってあたたかいがぁー」と思っていただけのように努めてまいります。

兼折治加

私の幸せ・みんなの幸せ・地域の幸せがリンクする伊野

伊野「やって未来こい！ネット」が発足した2020

### 新体制の役員

代表 兼折治加（新）  
副代表 錦織宏 福田英治 山崎功（新）  
事務局長 朝枝尚子（新）  
教育部会長 兼折治加（新）  
農水部会長 常松守男  
交流部会長 多久和秀政  
副部会長 池尻義（新）  
安全安心な暮らし部会長 岩成潤  
副部会長 山崎功  
事務局スタッフ  
松本恭尚（新） 高砂範子  
門脇まゆみ 常松よし子 高木真理  
多久和祥司

年当時のことを、私は写真や人伝でしか知ることができません。ですが多くの人達の思いや希望をこめて立ち上げられた組織であることは十分に伝わってきました。6年がたった今、組織のあり方を見直し考え直すことができる、その“変化を受け入れる強さと柔軟さ”こそが伊野のすごさなのではと感じます。

地域作りには正解がないため難しく感じますが、見方を変えれば失敗もなく、挑戦しがいいのあるおもしろさがあります。伊野に

何が必要で何を大切にすべきなのか：改めて皆さんの思いやご意見をお聞かせください。

大切にしたいと思うのは“お互いに良い影響を与え合える関係性”です。人と人、人と自然、そして自分と地域との関係についても同じです。個人の幸せ、みんなの幸せ、地域の幸せがたくさんリンクする、そんな伊野になれば、と思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

朝枝尚子